

鹿児島県にて 高病原性鳥インフルエンザ発生 今季国内9例目！！

【農場概要】

場 所：鹿児島県南さつま市

飼養状況：約5,400羽（肉用種鶏）

疫学関連農場：鹿児島県南さつま市（1農場、約7,600羽）

【経 緯】

2月10日（土）死亡羽数増加の通報を受け、立入検査実施
鳥インフルエンザ簡易検査陽性判明

2月11日（日） 遺伝子検査で鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

<野鳥での発生状況： 1都1道1府20県 101件（2/8現在）>

飼養衛生管理基準を遵守し防疫対策の徹底をお願いします

● 人・車両・物品は衛生対策

作業員や外部事業者等を含め、衛生管理区域と家きん舎に入る人は衛生対策を徹底。車両も入場前の洗浄・消毒を必ず実施。

物品は原則農場専用。やむを得ず持ち込む場合は洗浄・消毒。

● 専用の長靴を着用

農場・家きん舎に入るときは、必ず衛生的な長靴に交換。

（家きん舎外の長靴との動線の交差に注意！）

農場内では専用の衣服を着用。

● 野生動物の侵入防止対策

家きん舎は定期点検し、防鳥ネットや壁等の破損などはすぐに修繕。

目の届きにくい屋根裏や入気口も注意が必要。

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

TEL：0573-26-1111（内395） FAX：0573-25-7669

※時間外の場合は警備室0573-26-1114へ